

## 第156回 汽水域懇談会 (オンライン開催)

# 第4回 札幌-北陸-島根 合同古環境勉強会

日時: 2022年 7月29日(金) 16:00~19:00

場所: オンライン開催 (zoomを使用, 15:50より入室可)

参加希望者は7月27日(水)正午までに, [kisui@soc.shimane-u.ac.jp](mailto:kisui@soc.shimane-u.ac.jp) へご連絡下さい。

今年度も札幌古環境勉強会と北陸古環境勉強会と合同オンライン発表会を行います。通算4回目となる今回は, 再び北海道大学がホストで行います。モンゴルの湖沼堆積物や地形から火星探査まで見据えた研究(長谷川), 有機質の微化石を用いた新規指標の開発(安藤), 氷期における日本海の環境変化に関する研究(佐川), 有機分子を用いた白亜紀の古植生に関する研究(中村)と, 今回も対象とする時代や環境が幅広い内容となっています。皆さま, 奮ってご参加ください。

### ★ 講演内容 (各30分+質疑10分を予定)

#### 1. 長谷川 精 (高知大学, 特別ゲスト)

最終氷期以降の永久凍土の動態復元に向けたモンゴル調査(速報):  
古環境と考古記録の比較や火星探査に向けて

#### 2. 安藤 卓人 (島根大学)

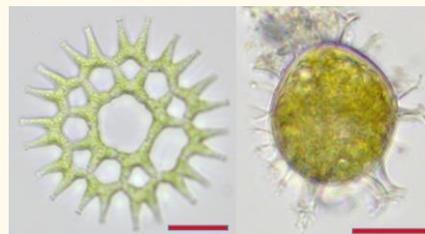
水生パリノモルフとその高分子を用いた古環境・古生態系指標の開発  
— 休憩 —

#### 3. 佐川 拓也 (金沢大学)

氷期に繰り返し起こった日本海の塩分成層イベント

#### 4. 中村 英人 (北海道大学)

白亜系堆積岩の分子化石組成にみる陸上生態系の変遷



モンゴル北部の永久凍土融解地形 (サーモカルスト)

